



3月号

編集・発行  
熊日多良木販売センター  
(代)小出忠紹  
尾方隆博 石田敏郎 小出堅太郎  
球磨郡多良木町大字多良木356-1  
TEL 42-3355  
FAX 49-1726  
http://www.taragi.com/

えびす初市での多高ビジネス部コーナー



(川北先生、OBと在校生の連携でみごとに完売!!)

熱い熱い焼き芋体験と  
商品販売実習

多良木  
高校

3月8日、9日の販売実習はとても大変でした。自分は石焼きいもを担当していましたが、軍手が穴だらけになり、やけどしたり、とても熱かったです。焼き上がった芋はすぐに売れてしまうほどの盛況でした。2日目は、あいにくの雨でしたが、石焼きいも、いちご、パンを完売することができました。2日間とても大変でしたが、学ぶことも多くとても勉強になりました。左から松本有加(女)2年、宮原雄翔(熊本県立大2年:OB)濱田貴文(2年)、湯山高志(長崎県立2年:OB)、後3湯山直哉(2年)、めがねの生徒大平翔太(1年)、酒井龍矢(東京商科専門卒、4月から東京の大関へ就職) 原稿・写真提供:多良木高校ビジネス部

## 華やかにひな祭り開催



(第3保育所の「鶴の恩返し」)



(多良木幼稚園児によるお茶の接待)



(むつみ保育園児の合唱)

3月1日に多良木町の交流館石倉にて、ひな祭りイベントが開催されました。当日はバザーやお茶の接待(多良木幼稚園)などのコーナーを設けてありましたが、ひと際人気があったのが、町内の保育園児によるダンスや合唱などのショーでした。

第3保育所のきりん組(12名)は「鶴の恩返し」の舞踊劇を披露し会場を盛り上げました。

「来年は、小学校入学となるので期待も膨らみ、表情がとてもいきいきしていました。これからも沢山の思い出を綴っていききたいと思います」と森下とみ子先生は教え子達に熱い眼差しを送って

おられました。また、このイベントは笑美寿のびる会の主催で、「こういう催しをすれば町も活気づくのかな」と思い開催しています。今年はずいぶん賑わいそうですね」と会長の多武悦子さんは話されていました。



3月29日に落成式を控えた多良木町の新社協会館の周辺美化作業がこのほど行われました。参加した

ボランティアの  
皆さんに感謝

のは、多良木町ボランティア連絡協議会のメンバー約50名で、建物の周りを取り囲むように、花や苗木などを植える作業などをされました。けやきの会の会長、黒木雷さんは「ボランティアをするのにみんなが勤んで来てくれるのがうれしい。会館が新しくできたことで私達にも記念になります」と大変喜ばれていました。また、多良木町社協の事務局長、田中静雄さんは、「念願であった新社協会館が、地域福祉活動・ボランティア活動の拠点として落成します。多くの皆様に利用してもらい、社協が新たに取り組む活動に、ご協力頂きたい」と語られています。

(上の写真:挨拶をされる  
田中静雄事務局長)



## 想いで一杯の4年間

黒肥地小学校  
柳野分校

多良木町立黒肥地小学校柳野分校(東覚校長:児童8名)で、このほど4年生のお別れ会を開催しました。5年生になると本校(黒小)へ通学することになり、在校生と共に、4年間の思い出を語り合いました。本年唯一の4年生である松永優花さんは、「みんなでやった藍染めが一番の思い出です。本校に行っても勉強を頑張りたい」と抱負を語って



れました。また、担任の永田博弥先生は、「優花さんは学習面でも、生活面でも、リーダーとなってみんなを良くまとめてくれました。素直で一生懸命頑張る生徒でした」と別れを惜しみながらも、本校でも頑張るとエールを送っていました。



## 木希記

百年が単位の  
一世紀。今から  
百年前とはどん  
な時代だったの  
か、いくつが資  
料をあたってみま  
した。一九〇七年は明治  
四十年、それまでの多  
良木高等小学校が尋常  
高等小学校に改称され  
ています。〇一年に八  
代側から始まった肥薩  
線の工事は〇八年に人  
吉に到達しました。か  
ら、〇七年は最後の仕  
上げに追われていたこ  
ろでしょう。当初、中  
間駅は段、白石、一勝  
地、渡の四つだったと  
か、人吉出身で当時新  
潟高女で教鞭を取っ  
ていた犬童球溪が「旅  
愁」を作詞したのも〇  
七年。滝廉太郎の  
「花」、ひところパチ  
ンコ屋でよく聞いた  
「軍艦行進曲」が世に  
出たのもそうでした  
手前味噌ながら皆様に  
新聞をお届けしている  
弊店は、祖父の代に人  
吉で九州日日新聞(熊  
日新聞の前身)の販売  
店を開いたのがルーツ  
と古い資料で見ると百  
年の歳月と読者の皆様  
に支えられた重みを改  
めて感じます。地域の  
大切な足跡線が毎日  
黙々と列車を走らせ、  
「旅愁」や「花」が愛  
唱され続けるのと同様  
今後も皆様のお役に  
立てる多良木岡原販売  
センターであり続けたい  
と従業員一同誓った  
ています。(X)



# 百歳になりました

あさぎり町岡原北 東オリクさん

あさぎり町岡原北、東 オリクさんがこのほど満100歳を迎えられました。オリクさんは、明治41年3月18日生まれで、現在も大変お元気です。100歳を記念して錦町木上の「喜楽苑」にて兄弟や親戚の皆さんが集まって祝宴が行われました。長男の忠雄さんは「食べ物も良く食べます。2週間に1回往診に来てもらっています」と話されました。オリクさんの亡夫も101歳の長寿だったそうで長生き家族です。いつまでもお元気でお過ごしください。

# 園児紹介



# 黒肥地保育園

うめ組

黒肥地保育園(園長:鍋田清高さん)

うめ組(23名)担任:酒井理恵先生

副担任:東町子先生

年長さんに進級するのを楽しみにしている「うめ組(年中)」さんです。仲間意識も芽生えて、毎日楽しく遊んでいます。

【お母ちゃんに】  
元気いっぱいカワイイお姉ちゃんになってほしいです。  
妹(桜花ちゃん)と仲良くしてね。



ほのか  
久保 穂乃香ちゃん(平成16年11月20日生)



# 勇壮なバケツ太鼓を披露

3月8日新春えびす市において久米小学校(栃原英明校長)から5・6年生によるバケツ太鼓が演奏されました。小柿綾子教諭の指導の下、一年間の練習の成果を披露しました。これまでに、多良木小学校から久米小学校と毎年生徒も代わり、曲も変わり、そして少しずつバージョンアップされ、今年も素晴らしい演奏をしてくれました。6年生の川辺礼生君は「これまで3回くらい出た事があるので、緊張はしていません、頑張ります！」と演奏の前に頼もしい返事がかえってきました。

# 小さいお子様に、お話や童謡聞かせていますか?

パソコン不要

家族みんなで楽しめます(新生活プラン)

家でテレビを見ながら  
操作ラクラク!!子供にもOK  
簡単タッチペンで!!  
まずは体験してから!!

(タッチペンで子供もラクラク!!)

映画、ドラマ、アニメ  
折り紙の折り方も動画で再現  
カラオケ(6000曲以上)  
なつかし名作映画  
中学生向けインターネット塾  
すべてのお買い物  
童謡や昔話

## あなたと家族の健康と未来を守る会(人吉・球磨支部)

【お問い合わせ】

多良木町久米410番地

代表 梅田 繁見

体験日(毎週日曜日10時から)

電話0966-42-3515

携帯090-2502-7207



# 多良木警察署だより

春休み中の少年非行と家出を防止しましょう。

~多良木警察署生活安全係から~

春休みは少年の非行と家出が増加し、いろんな犯罪の被害者になるケースが増える傾向にあります。

毎日の生活の中で、子どもの言葉づかいや生活態度に注意し、帰宅時間が遅くなる。

深夜外出、無断外泊が多くなる。

ウソをついたり、ソワソワして

落ち着きがなくなる。

携帯電話を頻繁に利用する。

など、非行への「シグナル(兆し)」に気付き、適切な指導を行って非行や家出の未然防止に努めましょう。



(原稿・写真:多良木警察署提供)